



# 串間路の昭和天皇 1973

昭和48年4月10日、昭和天皇と香淳皇后がお召列車で串間駅にご到着になりました。串間駅前では約6000人が奉迎送りに訪れ、沿道は日の丸の旗で埋め尽くされました。この日、昭和天皇・香淳皇后は都井岬観光ホテルにご滞在。翌11日は都井岬ソテツ自生地をご訪問になり春の都井岬を楽しく過ごされました。～昭和48年4月発行・広報くしまから～



昭和天皇と香淳皇后が都井岬ソテツ自生地を行幸啓



## My Town Topics まちの話題

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

### Scene 6

#### エコ活動が表彰されました



3月20日、宮崎市で2011年度MRT環境賞の表彰式が開かれました。同賞は宮崎の環境保全を目的とする活動「キープみやぎビューティフル」の一環で、串間市の環境ボランティア団体『環の会』（河野幸子代表）が審査員特別賞を受賞しました。同会は温暖化防止や環境保護のイベントを年間開催していることなどが評価されました。おめでとうございます。



INTERVIEW  
1人の1歩を  
環境グループ『環の会』  
河野幸子さん

目指すは1人の1歩より100人の1歩です。エコは大事なことだけど、何かから手をつけていか分らないとき、この会の活動がヒントになればいいですね。小さなことだけど、気付く人が広がると大きな歩みに繋がると思っています。

### Scene 5

#### 新しいお友だちと仲良く



3月6日、串間市総合体育館で『もうすぐ1年生がんばろう大会』がありました。参加したのは、市内13の認可保育園に通う年長児128人。大会では、ふれあい遊びやかけっこ、交通教室が開かれるなど盛りだくさんの内容で、子どもたちの生き生きとした表情が印象的でした。間もなく小学生になる子どもたち。いつもよりお兄さんお姉さんに見えた1日でした。



INTERVIEW  
楽しいゲーム  
上篠原保育園ぞう組  
江藤琉真くん

今日はとてもおもしろかったです。1番楽しかったのは『しっぽとりゲーム』でした。でも、ぼくのしっぽは他の人にすぐに取りられましたので、悔しかったです。小学校に入学したら、新しいお友だちとも早く仲良くなって一緒に遊びたいです。

### Scene 4

#### 高層ビルを一時避難先へ



3月2日、串間市は津波災害時の一時避難先として、市内6カ所にある高層建築物を『津波避難ビル』に指定しました。指定されたのは、市営住宅3棟（本町かなな住宅・寺里住宅）と民間の集合住宅（メゾン谷口・シティプラザエクスレントビル・ビッグプリンス3000）3棟の計6棟。民間の集合住宅については同日、所有者が市役所を訪れ市との協定を結びました。



INTERVIEW  
役に立てれば  
ビッグプリンス3000  
所有者  
堀口三千年さん

17年前の阪神淡路大震災のあと、被災地支援に行きました。そんな思いもあり今回、市民の皆さんのために何か役に立てるのならと、快く協定を結ばせていただきました。近隣住民の皆さんには避難ビルとして常に気に留めてほしいですね。

### Scene 3

#### 前途洋々たる門出を祝う



3月2日、串間市役所で『自衛隊新入隊者激励会』が開かれました。串間市からの新入隊は陸海空併せて9人。4県4駐屯地へ入隊する予定です。会では来賓を代表し、自衛隊宮崎地方協力本部の林英治本部長が「それぞれの部隊で皆さんの着隊を心待ちにしています。晴々とした気持ちで入隊してほしい」と激励。新入隊者は緊張した面持ちで耳を傾けていました。



INTERVIEW  
親孝行したい  
航空自衛隊（防府南基地）  
入隊予定  
武田祐哉さん

東日本大震災の復興支援で活躍している自衛隊の姿を見て、国を守る仕事に興味を持ちました。空が大好きなので航空自衛隊を希望しました。不安はありますが、一生懸命頑張って両親を楽させてあげたいですね。立派な自衛官になりたいです。

### Scene 2

#### 亡き父の思い國義文庫へ



3月1日、清本鐵工の清本英男社長（延岡市）が有明小学校に本棚と図書代10万円を寄付しました。英男さんの父國義さんは同校卒業生。これまで校章や校旗、タイムカプセルを贈るなどしてきました。英男さんは亡き父の意思を継ごうと今回の寄付を発起。贈呈式では児童代表の鴻野渚さんが「大切に使います。清本さんも元気でいてください」と謝辞を述べました。



INTERVIEW  
思いを文庫へ  
清本鐵工  
社長  
清本英男さん

父のふるさとを思う気持ちはとても深いものでした。その父が亡くなり今年で25年。記念に親孝行できることはないかと考え、今回の寄付を思い立ちました。図書は國義文庫と名付け、これを機に毎年図書購入代を寄付したいと思っています。

### Scene 1

#### なぎさ百選の景観を守る



2月26日、石波海岸で元氣市木づくり推進協議会（川崎永伯会長）が清掃ボランティア『市木浜クリーン作戦』を行いました。同海岸は『日本の渚百選』にも選ばれている景勝地。その美しい自然を守ろうと、同会のほか地域の住民や小・中学生、建設業などが協力し、約300人が参加しました。この日は1時間ほどの清掃で、約1200キロのゴミを回収しました。



INTERVIEW  
清々しい気分  
串間市役所  
嶋戸成豪さん

ゴミの量が予想より少なかったです。話を聞けば、地元サーファーの方が定期的に清掃されているとのこと。今日も多くの参加があり、美しい海岸は多くの善意で守られているのだと思いました。子どもたちの姿に清々しい気持ちになりました。